

令和元年度 第2回 緩和ケアスキルアップ研修会 アンケート集計

R1.10.16(水) 荘内病院 講堂 18:30~20:15

* O・A : 医科歯科連携の「今まで」と「これから」

* 発表者 : 鶴岡市立荘内病院 院長 鈴木 聡氏

* 講演 : 「障がいのあるこどもたちへの対応 重症心身障がい児に対する口腔ケアについて」

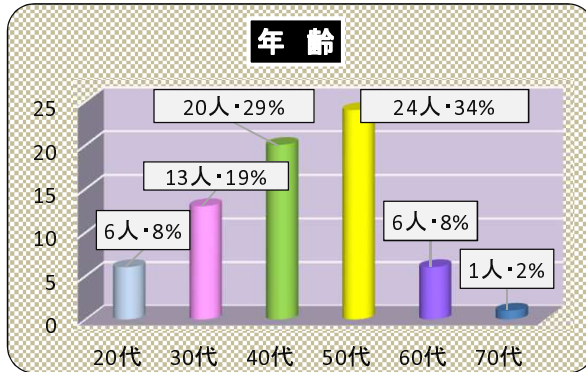
* 講師 : 山形県立こども医療療育センター 歯科医長 田中 朋子氏

* 参加 : 74名

* アンケート協力者 : 70名 (95%)

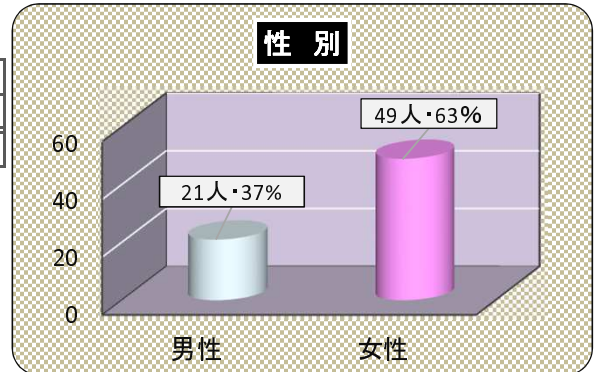
① 年齢

20代	6
30代	13
40代	20
50代	24
60代	6
70代	1
合計	70



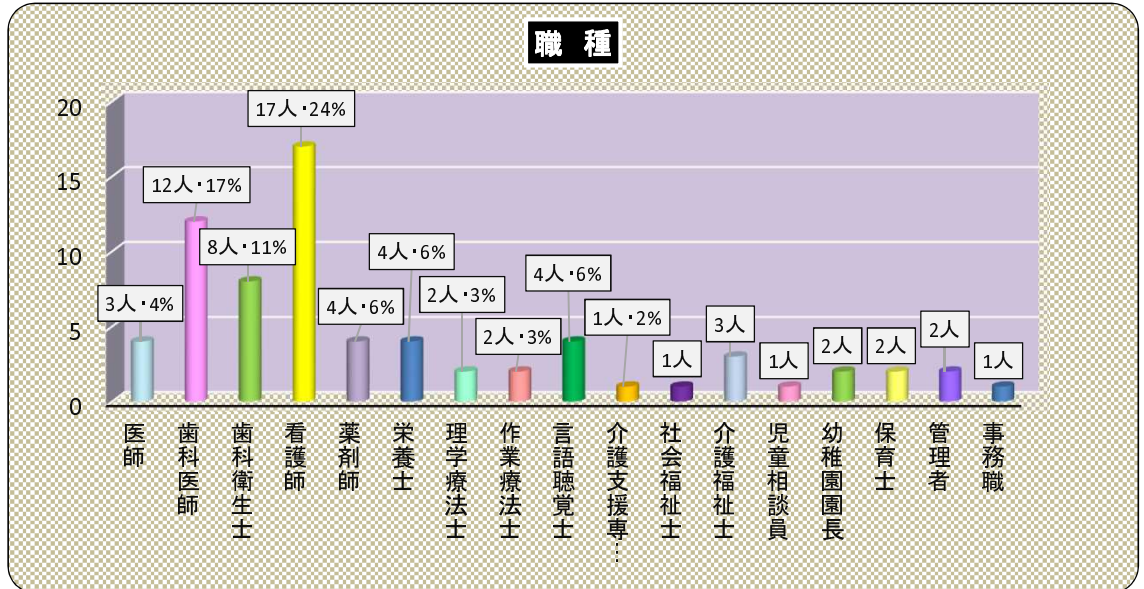
② 性別

男性	21
女性	49
合計	70



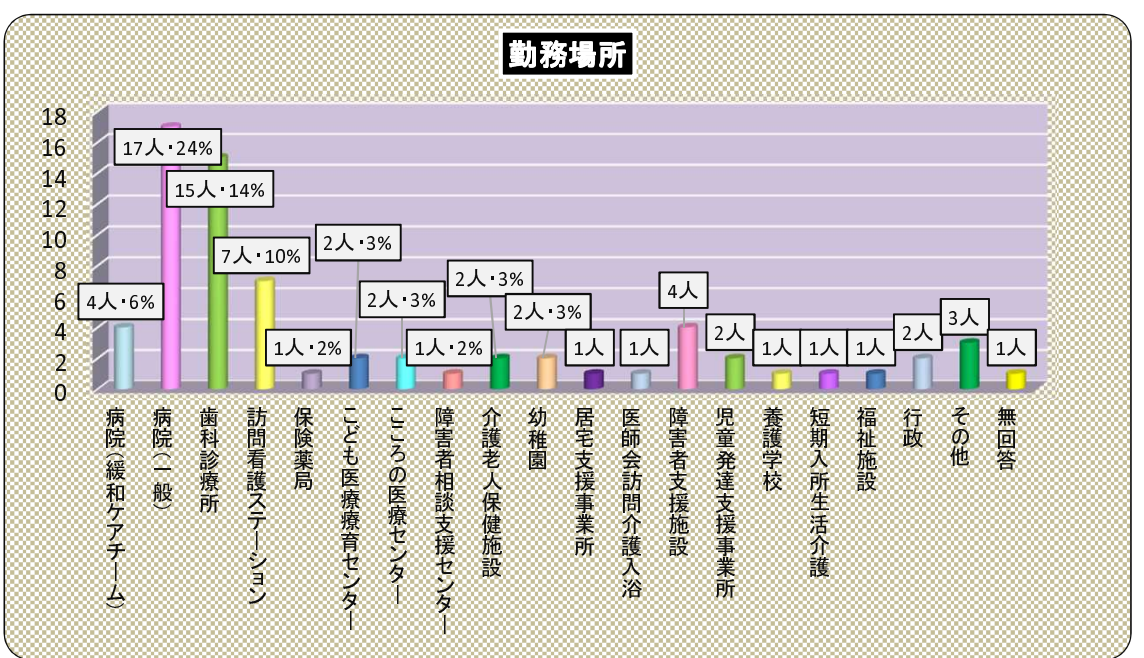
③ 職種

医師	3
歯科医師	12
歯科衛生士	8
看護師	17
薬剤師	4
栄養士	4
理学療法士	2
作業療法士	2
言語聴覚士	4
介護支援専門員	1
社会福祉士	1
介護福祉士	3
児童相談員	1
幼稚園園長	2
保育士	2
管理者	2
事務職	1
無回答	1
合計	70



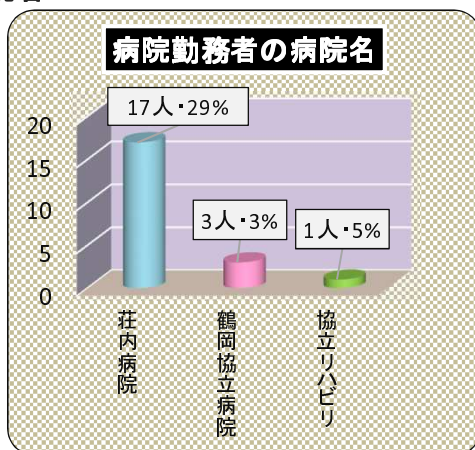
④ 勤務場所

病院(緩和ケアチーム)	4
病院(一般)	17
歯科診療所	15
訪問看護ステーション	7
保険薬局	1
こども医療療育センター	2
こころの医療センター	2
障害者相談支援センター	1
介護老人保健施設	2
幼稚園	2
居宅支援事業所	1
医師会訪問介護入浴	1
障害者支援施設	4
児童発達支援事業所	2
養護学校	1
短期入所生活介護	1
福祉施設	1
行政	2
その他	3
無回答	1
合計	70



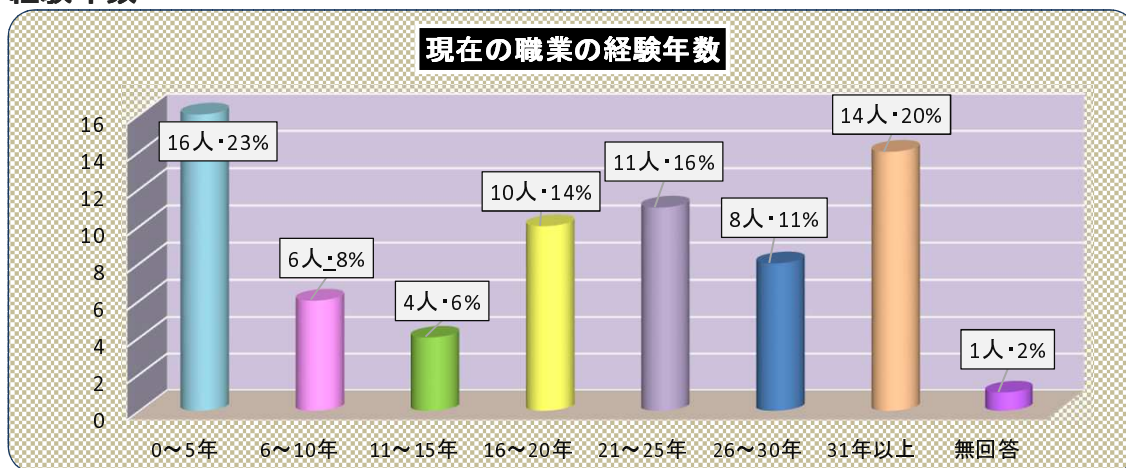
⑤ 病院勤務者の病院名

荘内病院	17
鶴岡協立病院	3
協立リハビリテーション病院	1
合計	14



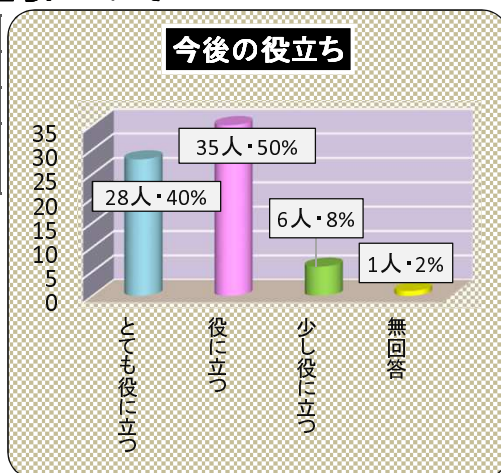
(6) 現在の職業の経験年数

0～5年	16
6～10年	6
11～15年	4
16～20年	10
21～25年	11
26～30年	8
31年以上	14
無回答	1
合計	70



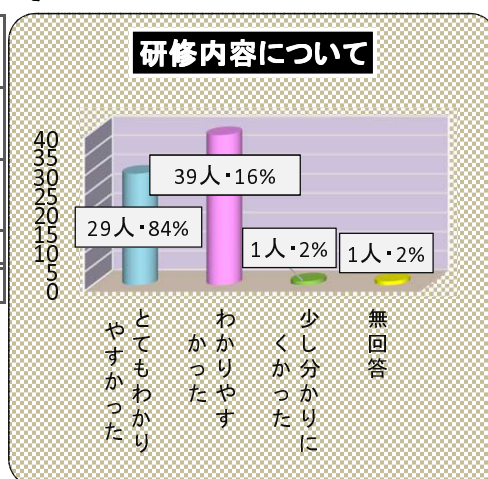
(7) 今後の役立ちについて

とても役に立つ	28
役に立つ	35
役に立つ	6
無回答	1
合計	70



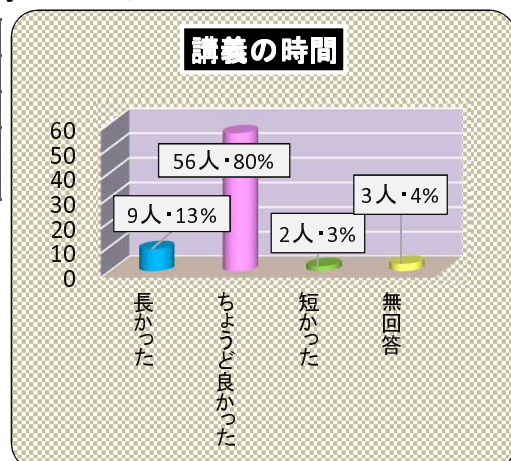
(8) 内容について

とてもわかりやすかった	29
わかりやすかった	39
少し分かりにくかった	1
無回答	1
合計	70



(9) 講義の時間について

長かった	9
ちょうど良かった	56
短かった	2
無回答	3
合計	70



《自由記載（感想・要望・改善点など）》

- ▶ 重心の口腔ケア方法が、とても良く理解できた。入院棟、スタッフ、家族にも良い方法を伝えられるようにしたい。（病院 看護師）
- ▶ 重症心身障がい児についてのお話を拝聴する機会が少なかったので、本日は大変勉強になりました。臨床の場面で活かせる内容だったと思います。ありがとうございました。（訪問看護ST 作業療法士）
- ▶ 技能的なこと、Dr（保育士）と目の前にいる患者（子ども）との信頼関係 → 理解 ← 安心 双方向で幼児教育と同じだと感じました。（幼稚園 園長）
- ▶ 認知症の高齢者、心身障害者にも、対応していたので、さらに再確認、そして深めることが出来ました。（歯科診療所 歯科衛生士）
- ▶ 障害のある方と日々関わらせていただいています。本日、教えていただいた内容を、ご家族やサービス提供事業所ケアスタッフへ伝えて行きたいと思った。ありがとうございました。（障害者相談支援センター 歯科衛生士）
- ▶ とても参考になった講義でした。ただ、私も障害を持つ子どもさんに訪問させてもらっているのので、具体的な口腔ケアの仕方を教えていただきたかったです。ありがとうございます。（行政関係 歯科衛生士）
- ▶ ありがとうございました。（歯科診療所 歯科医師）
- ▶ 障害のある児童の人たちの口腔ケアについてのお話でしたが、高齢、認知の方たちにも共通するテクニックや接し方だなと感じました。いずれにしても信頼感が大切だと感じました。無理強いしない安心感を与えるなど、いっしょです。（保険薬局 薬剤師）
- ▶ 実践的なスライドについては、講師の方に動画も入れて頂くなど、事前をお願いして頂けたらうれしいです。（訪問看護ステーション 理学療法士）
- ▶ リハビリの介入につながる話を聞けて良かったです。（訪問看護ステーション 作業療法士）
- ▶ 貴重なお話を聞かせて頂きました。ありがとうございました。（訪問看護ステーション 理学療法士）
- ▶ 薬の副作用についての話が出て来るとは想像もしていなかったため、【抗がん薬の副作用を習ってはきたが）薬と口腔ケアの繋がりに気づくことができた。（病院 薬剤師）
- ▶ 患児の口腔ケアをしながらFaと発達を一緒に学ぶという言葉が心に残りました。技術とその方の背景を考えて、よりそう気持ちが大切と学びました。よく頑張った気持ちの表現にマッサージを取り入れるという日頃のケアを知れて勉強になりました。（病院 看護師）
- ▶ 様々な反応があるからこそ、口腔ケアを始める前の情報収集の大切さがわかりました。様々な反応に対する方法など具体的に、説明していただきわかりやすかった。障害のある子供への対応について、お聞きする機会がないのでとても参考になりました。（訪問看護ステーション 看護師）
- ▶ 今、関わっている子どもたちのことを考えながら、お話を伺うことができました。保護者から、食事前のマッサージの要望もあります。詳しくやり方等をお聞きしたかったです。（児童発達支援事業所 児童相談人）
- ▶ 機能的口腔ケアについてなど、最後の方の内容をもう少しゆっくり学びたかったです。資料がもう少し見やすいと良かったです。（障害児童所施設 保育士）
- ▶ 丁寧で分かり易い講演でした。今後とても参考になると思いました。レジュメのピントが合っておらず、不明瞭な点だけが残念でした。（その他 看護師）
- ▶ 療育センターは地域の歯科医院にとって心強い存在です。在宅で看護している家族にとっても、今後共地域歯科医院との密な連携を、とって行くシステムを希望したいと思います。（歯科診療所 歯科医師）
- ▶ あまり聞くことが出来ない内容でした。ありがとうございました。癌の緩和ケアのみではない非癌の緩和ケアだったり、小児の緩和ケアなど色々な方面の学習をさせて頂けるとありがたいです。自分の家に脳性マヒの児がいるので、とても勉強になりました。（病院 看護師）
- ▶ 口腔ケアの大切さや予防が、いかに重要か再確認でき、とても参考になりました。ありがとうございました。（幼稚園 園長）
- ▶ 心身障がい児のその児特徴に合わせて、治療を行っていくということが大事で、よくその児をみるというのが重要とわかりました。情報収集をよく行うこと、勉強になりました。（病院 歯科衛生士）
- ▶ 普段、障がい児に関わる機会がないので、今回話を聞けて大変勉強になりました。（病院 歯科衛生士）

ご協力ありがとうございました
健康塾・スキルアップ研修会グループ